

高塚楽打【たかつかがうち】



開催場所

築上郡築上町
高塚一円、網敷天満宮

開催日

5月5日、7月25日
5/5の村祭りでは、数ヶ所で楽打ちが行われ、神輿も出る。7/25の夏祭りは、網敷天満宮で行われる。

指定

市町村指定無形民俗文化財

【芸能の概要】

網敷天満宮祭礼の折、楽打ち、神楽などの奉納が行われ、椎田商工会が共催して催されてきた。笛、太鼓、チャンカラ（鉦）に合わせて舞う。5月の神楽舞の時は、御旅所で神輿を神前に奉納する。他に「茅輪くぐり」がある。

【芸能の特徴】

菅原道真が太宰府に左遷される航海中、暴風雨に遭い椎田の浜に着いた。漁師がその人を高貴な方と見て、船を繋ぎ留める網を輪状に巻いて敷物を作り差し出した。この時「楽」を見せてもてなしたのが高塚楽打の始めと伝わる。昭和58年頃までは城井川の中に入り、その中央で「楽」を打っていた。その頃は神輿も曳くのでなくて、担いで神幸し、担ぎ手も多くて、一家に1名、または長男と決まっていた。今は人が減り、高齢化になって台車に乗せて曳くようになった。3年前から女性も曳くようになった。

【使用する祭具・道具など】

鉦は手に持たず、縦棒に横棒を付け紐を垂らして、その先に鉦をつける。

・アクセス

JR 日豊本線椎田駅より海の方に向かって徒歩 15 分

・周辺の観光

サン・スポーツランド浜の宮、コマーレ、延塚記念館、ピラ・パラディ
椎田町ロードレース（3月） 椎田町桜まつり（4月）
椎田夏まつり（7月） シャンシャン祭り椎田（10月）
文化祭（11月1日～3日）

・近くの特産品

いちご、スイートコーン、レタス、アサリ

